三根東小学校平和の集い
～戦争がいいですか？平和がいいですか？～

8月1日㈬、佐賀県三根東小学校から依頼を受けて、全校生徒を対象に副理事長の塩川正隆氏が平和講演会を行ないました。

講演では塩川氏より、千人針や日章旗など数々の遺品を手に取りながら、「戦争がいいですか？平和がいいですか？」と生徒さん方へ問いかけ、また「家族のことを思いながら死んでいった兵隊さんたちがいることを頭の片隅にでも入れておいてもらいたい」と語りかけました。

また、遺体収容のことについても話をし、講演終了後にはある生徒さんから「本当に骨が出てくるの？」「自分も行ってみたい」と率直な意見が寄せられるなど、夏休みの真っ只中にもかかわらず、関心の高さがうかがわれました。

低学年の生徒さんには難しい内容だったのではないかと思います。しかしながら、生徒さん方が大きくなって戦争や平和について考えるとき、今回の講演会のことを少しでも思い出していただき、戦争の悲惨さ、平和のありがたさを考えるヒントになればと思います。

ここで、三根東小学校の2年生が書いてくれた感想文を紹介します。

感想文

●まだほねがありますと言いました。へいたいさんがまだいると言いました。62年前、ながさきがまだせんそうがあると言いました。

●しお川さんが「62年前には、せんそうおきていました。」と話してくれました。

「千人ばりは、千人の一人一人がはりでぬっているんですよ。」とか「日の丸に一人一人の名前がかいてあるんですよとおしえてくれました。

せんそうの心と、けんかの心はおなじとおしえてくれました。

●きょうはなかよししゅう会がありました。それでせんそうのことを聞きました。

62年前せんそうがあったそうです。そのせんそうで300万人ぐらいの人がなくなったそうです。だからぼくはけんかをしないようにしていって、みんなとなかよくしていってみます。

●62年まえせんそうはこわいから、せんそうはしたくないです。

いえにあるしんだ人のしゃしんで、1ばんはしっこから5ばんめの人はきっと、せんそうでしんだと思います。

けんかのきもちをすてたいと思いました。

●今日、しお川さんがいろいろおしえにきてくれました。

62年前せんそうがあった。しんだ人は300まん人がしんだのでかわいそうでした。

みんなせんそうにいかなきゃよかったのに、なぜせんそうにいくのかがぜんぜんわかりません。がいこくのへいたいさんも、せんそうにいかなきゃよかったのに。

みんな、へいわにくらしたらよかったのに。

だからけんかもしません。だってしぬのはいやです。だれともけんかはしません。

けんかのこころになったらこまる。みんなにいじわるはしません。

●まだせんそうがあってるとは、しらなかった。広しまと長さきに、ばくだんがおちたなんてしらなかった。

ぼくのひいおじいちゃんは、せんそうでまけてなくなりました。だからけんかとかいやがらせもやめます。

おしえてくださってありがとうございます。またせんそうがはじまるといやです。

●「これがせんにんばりです。」とおしえてくれました。たくさんの人がひとはりずつぬったそうです。せんそうがはじまったから、300まんにんの人がなくなったそうです。

けんかとせんそう、とてもあぶないと、いまわかりました。

これからけんかをしたら、こっせつをしたりするのでもうしません。

●62年まえにへいたいさんは、300まん人なくなりました。ちょっとかなしいでした。でもちょっとこわいです。

そしてころしあいみたいでした。

でもわたしは、しにたくないです。そしてわたしは、とおくのくにいきたくないです。せんそうはいやです。

●しお川さんの話したことばが、つらかったです。かなしかったです。

またそのつらい話してください。ぼくは友だちとなかよくします。

●しお川さんのおとうさんは、62年まえせんそうでしにました。

しお川さんは、かなしく思ったとぼくは心でかんじました。ぼくもだれかしんだらかなしいです。

300まん人の人がしんだので、そのぶんわるい心をなくします。

●しお川さんがいろんなことをおしえてくれた。どんなことをおしえてくれたかというと、8月9日にながさきにばくだんがおちたと、おしえてくれた。こんなこともおしえてくれた。62年まえにいろんなとこにばくだんがおちたと、やさしそうにおしえてくれました。

それでわたしはこんなきもちになりました。もうきたないこころはみんななくなって一ばんへいわになればいいのにと思いました。

●けんかをとめるのはどうやるのですか。

せんそうって、ほんとうにこわいね。わたしはその話を聞いておどろきました。

友だちとなかよくなりたいです。

●せんそうは、そんなにこわいことがわかりました。せんそうがきたらみんながこわがるから、せんそうはやめてほしいです。せんそうがまたいつなるかわかりません。なくなってほしいです。

●62年まえにせんそうをして、しんでいたほねがのこっているのは、みんながしんでものこってると思います。

せんそうは、こわいです。ひこうきやばくだんがおちてきたりするのは、こわいです。

こわくてすぐしんでしまうかもしれません。せんそうがなかったらよかった。

だからぼくはせんそうをしたくないです。けんかもなくしたいです。

●色んな人が、なくなったとおばあちゃんからききました。

でもしおかわさんは、色んなことをしっていまきもちになりました。もうきたないこころはみんななくなって一ばんへいわになればいいのにと思いました。

だから、いまからけんかをしないようにしていって、みんななかよくしていってみます。

●しお川さんが「62年前には、せんそうおきていました。」と話してくれました。

「千人ばりは、千人の一人一人がはりでぬっているんですよ。」とか「日の丸に一人一人の名前がかいてあるんですよとおしえてくれました。

せんそうの心と、けんかの心はおなじとおしえてくれました。

●きょうはなかよししゅう会がありました。それでせんそうのことを聞きました。

62年前せんそうがあったそうです。そのせんそうで300万人ぐらいの人がなくなったそうです。だからぼくはけんかをしないようにしていって、みんななかよくしていってみます。

●62年まえせんそうはこわいから、せんそうはしたくないです。

いえにあるしんだ人のしゃしんで、1ばんはしっこから5ばんめの人はきっと、せんそうでしんだと思います。

けんかのきもちをすてたいと思いました。

●今日、しお川さんがいろいろおしえにきてくれました。

62年前せんそうがあった。しんだ人は300まん人がしんだのでかわいそうでした。

みんなせんそうにいかなきゃよかったのに、なぜせんそうにいくのかがぜんぜんわかりません。がいこくのへいたいさんも、せんそうにいかなきゃよかったのに。

みんな、へいわにくらしたらよかったのに。

だからけんかもしません。だってしぬのはいやです。だれともけんかはしません。

けんかのこころになったらこまる。みんなにいじわるはしません。

●まだせんそうがあってるとは、しらなかった。広しまと長さきに、ばくだんがおちたなんてしらなかった。

ぼくのひいおじいちゃんは、せんそうでまけてなくなりました。だからけんかとかいやがらせもやめます。

おしえてくださってありがとうございます。またせんそうがはじまるといやです。

●「これがせんにんばりです。」とおしえてくれました。たくさんの人がひとはりずつぬったそうです。せんそうがはじまったから、300まんにんの人がなくなったそうです。

けんかとせんそう、とてもあぶないと、いまわかりました。

これからけんかをしたら、こっせつをしたりするのでもうしません。

●62年まえにへいたいさんは、300まん人なくなりました。ちょっとかなしいでした。でもちょっとこわいです。

そしてころしあいみたいでした。

でもわたしは、しにたくないです。そしてわたしは、とおくのくにいきたくないです。せんそうはいやです。

●しお川さんの話したことばが、つらかったです。かなしかったです。

またそのつらい話してください。ぼくは友だちとなかよくします。

●しお川さんのおとうさんは、62年まえせんそうでしにました。

しお川さんは、かなしく思ったとぼくは心でかんじました。ぼくもだれかしんだらかなしいです。

300まん人の人がしんだので、そのぶんわるい心をなくします。

●しお川さんがいろんなことをおしえてくれた。どんなことをおしえてくれたかというと、8月9日にながさきにばくだんがおちたと、おしえてくれた。こんなこともおしえてくれた。62年まえにいろんなとこにばくだんがおちたと、やさしそうにおしえてくれました。

それでわたしはこんな